

令和7年度中堅寄宿舍指導員資質向上研修 実施計画

宮城県教育委員会

1 目的

寄宿舍指導員としての経験を踏まえ、専門的・実践的な研修を行い、その資質と実践力の更なる向上を図る。

2 主催

宮城県教育委員会

3 対象

高等学校及び特別支援学校の在職経験10年経過11年目の寄宿舍指導員（過年度未受講者を含む）とする。

ただし、下記に留意のこと。

- (1) 県外及び私立の学校の寄宿舍指導員として在職した期間（臨時的に任用された期間を除く）に通算する。
- (2) 在職期間のうち、次に掲げる期間が引き続き1年以上ある場合は、その期間の年数（1年未満の端数があるときは、これを切り捨てた年数）を当該在職期間から除算する。
 - イ 休職又は停職により現実に職務を執ることを要しない期間
 - ロ 育児休業をした期間
 - ハ 配偶者同行休業等をした期間
 - ニ 職員団体の役員として専ら従事した期間
- (3) 次の者は対象者から除く。
 - イ 臨時的に任用された者
 - ロ 他の任命権者が実施する中堅寄宿舍指導員資質向上研修に相当する研修を受けた者

4 内容

研修内容は、次のとおりとする。

- (1) 校外研修 3日（基本研修2日、専門研修1日）
- (2) 校内研修 2日

5 校外研修

(1) 基本研修・専門研修について

No.	研修名	期日及び対象	研修内容	会場
1	基本研修1	令和7年 5月23日（金） （実・寄5年研・中堅研一部合同）	講義・演習「生徒理解と教育相談」 講義「学校職員の服務と研修」 講義「中堅寄宿舍指導員への期待とその役割」 協議「実践上の諸課題について」	総合教育センター
2	専門研修	7月10日（木） （寄新採研・5年研・中堅研合同）	講義「学校の教育活動と寄宿舍指導員に求められるもの」 参観「授業参観及び寄宿舍・施設等の見学」 講義「寄宿舍指導員の果たすべき役割と寄宿舍での生活指導」 協議「生活指導上の諸課題について」	支援学校女川高等学園
3	基本研修2	9月10日（水） （実・寄5年研・中堅研合同）	講義・演習「特別支援教育について」 講義「学校安全・防災教育について」 演習「学校安全・防災教育の実践について」	総合教育センター

(2) 受講に係る留意事項

- イ この研修の受講に関する申込手続は、Mナビオンライン「受講管理システム」から、指定された期日までに、受講者が確実に行う。詳しくは、「令和7年度宮城県教職員研修計画」の「2 研修会の受講に当たって」を参照すること。

- ロ 総合教育センターが実施する研修については、各受講者がMナビオンライン「受講管理システム」の「研修会情報」を確認し、受講に向けた準備を行う。
- ハ 中堅寄宿舍指導員資質向上研修は、悉皆研修である。そのため、やむを得ない理由以外による欠席、遅刻、早退若しくは欠課（以下、「欠席等」という。）は認めない。
- ニ 欠席等する場合、教頭等は総合教育センター教職研修班（022-784-3558）に電話連絡し、その後、速やかに「欠席届」（センター様式第1号）を提出する。
- ホ 欠席した研修の補充等については、欠席事由や研修内容などにより対応が異なるため、研修担当指導主事から直接指示を受ける。
- ヘ 自己研修で補完できない場合、原則として、**補完できなかった研修のみ**次年度受講とする。
 なお、「校内研修報告書」（様式1）は、本研修のすべてを受講終了した年度末に作成し、所定のルートで提出すること。
- ト 次年度受講対象者で、都合により次年度受講ができない場合、研修担当指導主事まで電話連絡の上、「延期願」（センター様式第2号）を次年度初めに提出する。なお、延期が複数年度にまたがる場合は、毎年、年度初めに延期願を提出する。

文書名	様式	作成者	提出期限
欠席届	センター様式第1号	校長	電話連絡後速やかに提出。
期日変更・延期願 ※延期者がいる場合のみ	センター様式第2号	校長	年度始め4月の早い段階で提出。

※上記様式は、総合教育センターホームページからダウンロードし、活用すること。

※総合教育センターへの提出は「総合教育センター所長（教職研修班扱い）」宛とする。

6 校内研修

- (1) 校内研修は、2日実施する。1日当たりの研修時間は3時間を目安とするが、複数日に分けて実施することも可能とする。いずれの際も、あらかじめ各学校の年間計画や月間計画に組み入れるなど、計画的に実施するための措置を講じる。
- (2) 校内研修については、校長、副校長、教頭、主幹教諭、教諭等の指導及び助言の下、これまでの寄宿舍指導員としての経験を踏まえ、生徒指導に関する事項、学校組織の一員としての協働性に関する事項等の中で個々の課題に関する研修を設定し、年度当初に校内研修計画を作成し、実施する。

7 校内研修報告書の作成と提出

校長は、研修会実施後、「校内研修報告書」（様式1）を作成し、令和8年1月30日（金）までに総合教育センターに提出する。

8 関係様式

■ 中堅寄宿舍指導員資質向上研修に係る作成文書一覧

文書名	様式	作成者	提出期限
校内研修報告書	様式 1 (P.4)	(研修職員) 校長	締切：令和8年1月30日（金）

提出の所定ルート

(PDF)

校長 → 総合教育センター

※総合教育センターへの提出は、教職研修班宛でデスクネッツメールで提出してください。

※記載の提出期限は総合教育センターの期限である。

※報告様式の公印はすべて省略する。

※各種様式は総合教育センターのホームページからダウンロードが可能である。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sokyos/yousiki.html>



様式ダウンロード

記入例

校内研修報告書

学 校 名					職・氏名	
これまでの寄宿舍指導員としての経験を踏まえた個々の課題						
これまでの寄宿舍指導員としての経験を踏まえた個々の課題を、具体的に記入してください。						
日	月／日（ ）	指導者 職・氏名	研修形態	時間	個々の課題に関して設定した研修内容	
1	4／25（金）	校長・〇〇〇〇 教諭・□□□	講話 講義	2	・中堅寄宿舍指導員としての役割 ・教育相談について	
	10／23（木）	養護教諭・△△△	講義	1	・救急救命法について	
2	7／8（火）	教諭・●●●● 教頭・■●■●■	講義 講義・協議	1	・学校と地域との関わりについて	
				2	・組織力の向上について	
注 研修形態の欄は、講話・講義・協議・実習等の区分を記入する。時間の欄には、1時間を単位として数						
今年度の研修を通して身に付いたこと						
校内研修について、どのような学びがあったのかを具体的に記入してください。						
今後の研修課題						
寄宿舍指導員としての自分自身のこれからの展望を含めて、記入してください。						

上記のとおり報告します。

令和 年 月 日

学校名 _____

校長 _____（公印省略）